2 消防活動

消防活動は、国民の生命、身体及び財産を火災から保護し、火災又は地震等の災害による被害を軽減し、 もって安寧秩序の保持と社会公共の福祉に資することを究極の目的(消防法第1条)としているため、消防 活動は非常に多岐にわたっている。

平成 25 年中の県内の消防職員・団員の出動状況をまとめたものが表 5 であり、出動回数は 178,581 回、 出動延べ人員が 774,850 人となっている。

今年の出動回数を出動別に見ると, 救急業務が55.3%で最も多く, 予防査察が12.8%, 演習・訓練が8.0%, 広報・指導が5.5%, 特別警戒が4.6%となっている。

表 5 消防出動状況 (平成 25年1月1日から平成 25年12月31日まで)

		消防署・所	消防団	計	構成比
승計	回数	166, 731	11, 850	178, 581	100.0%
	人数	576, 728	198, 122	774, 850	100.0%
火災	回数	876	612	1, 493	0.8%
	人数	16, 503	16, 697	33, 200	4.3%
風水害等の災害	回数	738	405	1, 143	0.6%
	人数	3, 237	8, 791	12, 028	1.6%
演習・訓練等	回数	10, 107	4, 266	14, 373	8.0%
	人数	47, 073	77, 130	124, 203	16. 0%
救急	回数	98, 695	3	98, 698	55. 3%
	人数	297, 954	5	297, 959	38. 5%
救助活動	回数	1, 104	13	1, 117	0.6%
	人数	16, 878	58	16, 936	2. 2%
広報・指導	回数	7, 409	2, 396	9, 805	5. 5%
	人数	22, 474	28, 304	50, 778	6.6%
警防調査	回数	9, 070	91	9, 161	5. 1%
	人数	30, 450	1, 153	31,603	4. 1%
火災調査	回数	864	0	864	0. 5%
	人数	4, 045	0	4, 045	0.5%
特別警戒	回数	6, 071	2, 109	8, 180	4. 6%
	人数	21, 919	20, 423	42, 342	5. 5%
搜索	回数	42	50	92	0.1%
	人数	584	1, 363	1, 947	0.3%
予防査察	回数	22, 741	204	22, 945	12.8%
	人数	70, 198	5, 341	75, 539	9. 7%
誤報等	回数	794	68	862	0.5%
	人数	7, 795	985	8,780	1.1%
その他	回数	8, 220	1,628	9,848	5. 5%
	人数	37, 618	37, 872	75, 490	9. 7%